



斐然成章

成章中学校 学校便り
令和7年 3月24日
第 6 号
文責 神崎 浩之

学校教育目標 「心豊かに、自他を高め、章を成す」

VUCA 時代に求められる力とは・・・

今年に入って様々な機会で、これからの予測困難な時代をどう生き抜くかということについて話をしてきました。その内容の一部について紹介したいと思います。

最近読んだ記事の中で、現在の社会情勢である「予測困難な時代」を VUCA の時代と表していました。

VUCA とは、

- Volatility 〈ボラティリティー〉 (変動性)
- Uncertainty 〈アンサーティンティ〉 (不確実性)
- Complexity 〈コンプレキシティ〉 (複雑性)
- Ambiguity 〈アンビギュイティ〉 (曖昧性)

という4つの言葉の頭文字をとった造語だそうです。

変動性とは、ものごとが大きくそして速く変化する状況のことです。考え方の多様化や、AIの急速な進化などによる社会の仕組みの変化など予測が難しい状態が挙げられます。



不確実性とは、将来起こることが予測できない状況のことです。地震などの気候変動や自然災害、新型コロナウイルスの流行などが挙げられます。

複雑性とは、多様な物事が複雑に絡み合っている状況のことです。SNSによる大量の情報が氾濫する状態やグローバル化などが挙げられます。

曖昧性とは、これまで説明してきた変動性、不確実、複雑性が絡み合い生じる曖昧な状況のことです。これまでの常識が通用せず、答えが1つではないことや当たり前だったことが当たり前でなくなったことが挙げられます。

皆さんが将来「VUCAの時代」を生き抜くために求められる能力は実に様々です。広い視野をもって、多様な人々と交流し、調整力を働かせて最適解を見つけ実行していくことで、これからの時代を楽しみ、そして夢をもってよりよく生きていくことにつながると信じています。

立志式 ～志を立てて以て万事の源と為す～

1月30日(木)に2年生で立志式を行いました。生徒一人一人が漢字一文字に将来に向けての志を立て、立派に表現していました。発表する生徒とそれを聞く生徒との一体感があり、厳粛な雰囲気 of the 式を作り出していました。

「志を立てて以て万事の源と為す」(吉田松陰) ～すべての実践は志を立てることから始まる～

立志式は、江戸時代の成人式でもある元服にちなんで十五歳を祝う行事で、将来の決意や目標などを明らかにすることで、大人になる自覚を深める式と言われています。十五歳で子どもから大人になるということは、親も子も相当な覚悟をもって臨んだ行事であることがうかがえます。育ててきてもらったこれまでの15年間を感謝の気持ちで振り返り、時代の流れを注視して、これからの10年…未来…に向けて、志を立てて、「今、何ができるのか」を自分に問いながら一つ一つ丁寧に前に進んでいくことを願っています。

有明抄

中学2年生だった2月のこの時期、「立志式」があった。古来の「元服」に由来する行事。「15歳の決意」を表す漢字をみんなが決めたことを覚えている。選んだ言葉は「飛翔」。未来へ羽ばたこうとの思いを込めたと記憶する。◆学校によってやり方は違うようだ。関東出身の知人に尋ねると、「一人一人が好きな漢字を銅板に刻んだという。彼は『魂』の文字を選んだ。何かを成すには精神力が大事という意味だろう。◆苦しい時、つらい時、自分を支える言葉を持っていたい。アスリートの多くは何か一つ、自らを鼓舞する言葉を持っていると感じる。◆車いすテニスの国枝慎吾さんがきのう、正式に引退会見を開いた。『何も思い残すことはない』と言い切れる成績を含め、プロ生活を振り返る表情は晴れやかだった。検討されている国民栄誉賞にふさわしい。国枝さんは苦しい時、ラケットに張った「俺は最強だ」の言葉を見て自分を奮い立たせた。もちろん、「最強」といえる裏にはそれだけの積み重ねがある。◆今後の活動は具体的に決まっていらないと思うが、恐らく「挑戦」を新たな志に立てているだろう。気持ちだけは負けないよう、筆者ももう一度、好きな漢字に志を託してみる。とはいえず「飛翔」も「最強」もおこがましい。ゆっくりでも一歩一歩確実に。「継続」を選ぶとしよう。

(義)

2023.2.8

令和5年2月8日の佐賀新聞より 図書司書の先生が見付けてくださいました。ありがとうございました。

修了式

本日、3月24日（月）に行った修了式をもって、令和6年度の学びが修了しました。担任から生徒一人一人通知表を受け取り学びの記録を確認したと思います。各教科の観点別評価は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3観点になっています。具体的には、何が分かって、何ができるようになったのか、それを活用することができたのか、そして、学びを人生や社会に生かそうとしているか、を見取っています。1年間の学びを振り返り、次のステップでの学習につなげてほしいと思っています。

みんなで考える学校教育目標

令和7年度の学校教育目標について、「心豊かに、自他を高め、章を成す」の具体的な望ましい生徒像を全校生徒及び教職員で考えていこうと思っています。3月の初め、1年生、2年生に担任を通してアンケートを実施しています。①「10年後、必要となる力」②「10年後、なりたい自分」そのために③「今、できること」この3点について回答をしてもらい、多くの貴重な意見や考えができています。これらの意見や考えを参考に生徒会役員を中心に様々な方法を使って検討、決定して、生徒自身がこのようになりたい、教職員、保護者、地域社会がこのようになってほしい、という思いを一つにして学校運営を進めていきたいと考えています。令和7年度も、今年度同様、本校の教育に対しまして、保護者の皆様の御理解、御支援をお願いいたします。

予測困難な時代とは…？

VUCAと呼ばれる時代

Volatility(変動性) (ボラティリティ)

Uncertainty(不確実性) (アンサーティンティ)

Complexity(複雑性) (コンプレキシティ)

Ambiguity(曖昧性) (アンビグイティ)

2035年の日本

予測困難な時代を生き抜くために
みんなで考えてみよう！

① 10年後、必要となる力

② 10年後、なりたい自分

③ 今、学校でできること

10年後、社会に出たときを想像して書いてみてください。

感情行動
生活面・感情行動
学習面・感情行動
それぞれについて、考えてみてください。

【学校教育目標】

心豊かに、自他を高め、章を成す

～oooooooooooooooo～

望ましい生徒像

今後の行事予定

4月 7日（月）赴任式、始業式	4月17日（木）3年全国学力調査（国、数）
4月 8日（火）2、3年発育測定・視力検査	2年県学力調査（国、数、英）
4月10日（木）第79回入学式	4月18日（金）耳鼻科検診
4月11日（金）1年オリエンテーション	4月21日（月）部活動正式入部
4月14日（月）生徒集会	4月22日（火）1年発育測定・視力検査
4月15日（火）防犯教室	4月24日（木）3年内科検診
3年全国学力調査（理）	4月25日（金）授業参観
	成章中サポーターズクラブ総会

※予定のため、変更することもあります。